



広島市シニア大学

自治会だより

第42号

(令和元年12月12日)

編集/発行 大学自治会 文化部 平成28年6月創刊

秋季研修旅行 報告

11月5日(火)午前8時にバス2台で広島駅を出発し、瀬戸内自動車道を経由して大歩危・小歩危に着きました。眼下に広がる渓谷は自然が豊かで美しく壮大なものでした。日本三大奇橋のひとつ、祖谷かずら橋では「怖い、怖い」とワイワイ騒ぎながらも大半の



人が渡りました。次に樹齢三千年と言われる大豊の大杉を前にして、一同その大きさと迫りに圧倒され、パワーとエネルギーを吸収させてもらいました。

宿泊先での懇親会では、皆さんが積極的に参加され大変盛り上がりました。歌

やフォークダンス、クイズなど、終始笑顔の絶えないとても楽しい演芸大会になり、予定の時間があっという間に過ぎていきました。

2日目は、昨年4月にリニューアルオープンした「坂本龍馬記念館」に行きました。桂浜では美しい砂浜を散策した後、昼食は「カツオのタタキ」作りを体験、「炙りたての温かいタタキがとても美味しい」と好評でした。

今年の研修旅行は、2日間とも快晴に恵まれ、絶好の旅行日和となりました。体調不良や怪我人、トラブルもなく、全員が元気に笑顔で帰ってこられたことが何より嬉しいことでした。ベテランガイドさんの軽妙なお喋りに癒されながら、とても楽しい二日間でした。



(研修部長 松田 直泰)

障害児 子供まつり ボランティア参加

11月4日(月)、シニア大学・大学院・OB会の総勢53名が、広島市立広島特別支援学校(南区出島4丁目)で開かれた「第40回障害児 子どもまつり」にボランティア参加しました。

当日は雨の予報が一転、好天気に恵まれました。役割によっては私達の年齢



では少し厳しいものもありましたが、参加者全員が元気にお手伝いできたと思います。参加された皆さん、お疲れ様でした。

(総務部長 林 一郎)

赤い羽根共同募金活動 11月15日紙屋町周辺で49名参加

11月15日(金)、広島市共同募金委員会主催の「赤い羽根協同募金運動街頭募金活動」に、シニア大学から49名(大学17名、大学院16名、OB会16名)が参加しました。紙屋町周辺を3~4人ずつに分かれて約1時間、募金への協力をお願いしました。皆様の善意は84,187円となり、ご協力に感謝しながら無事終了しました。(学習部長 山田 隆)



4班 特別講座 広島の特産あれこれ 講師 熊丸尚宏さん(4班3年)

11月19日(火)4班の活動として『特別講座』を開催しました。会場はホールA、講師は4班3年の熊丸尚宏さん、講義の題は『広島の特産あれこれ』です。参加者は、48名(4班34名、旧4班の大学院生6名、4班以外の大学生8名)



講座は牡蠣を主題に、歴史や地理、化学、生物学、栄養学、環境問題、保健衛生の他、国語や家庭科の領域まで多岐にわたり大変興味深い内容でした。

専門用語を使って学会や大学で話すのとは異なり、一般人にわかるように話すには相当の準備をされたことと思われ、化学者としての誠実さも学ばせていただく機会になりました。



シニア大学生として普通に接している仲間から、面白く深い内容の講義を受けたことは共に学ぶ者として、とても誇らしく思いました。(4班班長 荻木 勝)

ハーモニカサークルの活動報告

ハーモニカサークルは、3年前から広島市南区仁保公民館の「仁保オレンジカフェ」に出演の依頼をいただき、交流を深めています。今年も9月13日(金)に合奏や独奏で7曲を演奏しました。



オレンジカフェ参加者(74名)の皆さんは、歌詞カードを見ながら懐かしい歌を合唱し、演奏に耳を傾け、曲が終わるたびに精一杯の拍手を下さり、アンコールも飛び出すなど盛りあがりました。クイズも織り交ぜ、会場

は笑いがいっぱい、和やかに楽しく充実した時間を共有しました。皆さんとの交流で、私達も元気を頂きました。(代表 3班2年 小田俊一)

元氣ヨガ同好会会員募集中

初心者大歓迎!

いつまでも元気に生活したい方、一緒にヨガを楽しみませんか?

コツは、頑張らないで自分のできる範囲で。(体験レッスンできます)

活動日: 第2&4木曜日(10:00~11:30)

会場: 広島市総合福祉センター

会費: 1,000円/月、事務費300円/年

連絡先: 大学6班3年 高橋厚子 (TEL 090-7547-1037)

